

令和 8 年10月26日
北九州市都市ブランド創造局

報道機関 各位

「北九州市立小倉南体育館」における利用者の事故について

このたび、「北九州市立小倉南体育館」において、利用者が電源プラグに接触し感電する事故が発生しました。

北九州市からは、同施設の指定管理者に対し、被害を受けた利用者への対応および再発防止に向けた使用前の点検の強化など安全管理の徹底を求めました。

※ 詳細は、指定管理者からの発表資料(添付資料)をご確認ください。

【問い合わせ先】

都市ブランド創造局スポーツ振興課

担当:城戸(課長)、平塚(係長)

電話:093-582-2395

令和 8 年 10 月 26 日

報道機関各位

北九州スポーツネットワーク共同事業体

北九州市立小倉南体育館の移動式バスケットゴール操作中の 感電事故に関する報告書

北九州市立小倉南体育館において、移動式バスケットゴールの操作時に利用者が感電する事故が発生しました。被害にあわれた利用者の方へお見舞い申し上げます。また、関係の皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

本件の概要、発生原因および今後の対応につきまして、下記のとおり報告します。

1. 事故概要

施 設：北九州市立小倉南体育館

発 生 日：令和 8 年 10 月 24 日（土）15：55

事故内容：同施設の利用者が移動式バスケットゴールの片付け中に電源プラグに接触した状態で通電したことにより、感電した。目立った外傷等はないが念のため 4～5 日の検査入院となった。

2. 発生経緯

月日	時 刻	内 容
10/24	15：55	利用者が移動式バスケットゴールの電源プラグに接触した状態で通電したことにより感電
	16：00	家族が近隣の病院へ搬送。
	17：25	上記病院では、専門医が不在のため、別の病院へ緊急搬送。
	21：00	北九州市都市ブランド創造局スポーツ振興課へ連絡
10/25		現場調査、事実確認対応

3. 発生原因

移動式バスケットゴール利用者へ、アース付き仕様(3口)の電源プラグに対し、通常のプラグ（2口）の延長コードを感電の可能性を認識せずに貸出していた。そのため、利用者は接続が不完全な状態で使用することとなり、本事案が発生した。

電動昇降 移動式バスケットゴール	電極に触れた時の状態	プラグの接続が不完全状態
		
プラグ詳細（本体側）		プラグ詳細（延長コード側）
 		 

※他の施設では、アース付き仕様の電源プラグに対し、通常のプラグの延長コードを貸出した案件はなかった。

4. 事故後の対応

受傷者対応及び家族への連絡を実施。北九州市スポーツ振興課へ報告。移動式バスケットゴールの利用を一時休止。

5. 再発防止策

本体の電源プラグの形状に適したアース付きプラグ用延長コードに交換する。備品の貸出にあたり、使用方法のマニュアル整備や、安全教育を再徹底し、安全管理体制の強化を図る。

【本件に関する問い合わせ先】
北九州市立小倉南体育館
指定管理者：北九州スポーツネットワーク共同事業体
担 当：飛松
連 絡 先：093-963-2675